
就職ガイド

SENNEN's POLICY

すべての幼児教育従事者に向けて

学校法人かごしま永吉学園

幼保連携型認定こども園

千 年 幼 稚 園

幼児教育を学ぶ学生さんへ

このページをご覧になっている学生さんはきっと今人生の分岐点に立たれているのだと思います。自分の人生を、自分の責任で選択し、決定する就職活動。これからの長い社会生活を左右する大きな決断をしなければならない時が来たのでしょうか。

「今」という決断の連続が「未来」を作ります。私たちと一緒に後悔のない未来を作りませんか。

「一人ひとりを大切に」

園児「一人ひとりを大切に」を合言葉に幼児教育・保育の提供を行っている本園ですが、職員「一人ひとりを大切に」も欠かせない本園のピースです。

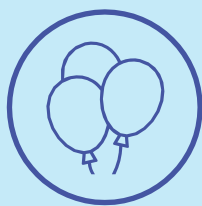
私たちは本園に従事する全ての教職員に責任があります。

同じ思いを乗せた船に乗り、同じ方向を見て、ともに笑い、涙し、成長を喜び合う仲間との出会いが千年幼稚園にはあります。職務にとらわれた成長ではなく、人として成長できるこの場所、過ごした時間がいつかあなたの「宝」となりますように。

私たちと一緒にこどもたちの未来、私たちの未来を輝かせましょう。

ABOUT SENNEN KINDERGARTEN

〒890-0001 鹿児島市千年2丁目1番3号 TEL099-220-8686 FAX099-220-8678



千年幼稚園 について

千年幼稚園は昭和53年4月に初代理事長 永吉徹郎によって開設された鹿児島市の私立幼稚園です。定員140名で0～6歳児が在園しております。平成23年に千年保育園を併設し、平成27年に幼保連携型認定こども園に移行いたしました。また令和2年9月に移転新築し県内最大級のホールや鏡張りのスタジオ、室内ボルダリングのある広々としたオープンスペースなどを完備した充実した施設となっております。

そんな本園で私たちは、千年先も変わらぬ想い「一人ひとりを大切に」をモットーに個々に合わせた幼児教育・保育の提供に努めております。幼児教育はすぐに結果が返ってくるものではありませんが教育という名の水と愛という名の肥料で子どもたちが将来大輪の花を咲かせてくれることが願いです。

幼保連携型認定こども園とは

認定こども園とは幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持った幼児教育施設です。本園は昭和53年に幼稚園として開設されましたが、平成23年度に千年保育園を併設いたしました。平成27年度からは幼保連携型認定こども園の認定を受け、幼児教育・保育の提供に努めております。本園には幼稚園機能の1号認定と保育所機能の2号認定・3号認定の園児が在園しており、認定区分に関わらず全園児が同等の教育を受けております。

創立者の想い

創立者 永吉 徹郎は、幼稚園小中学校PTA活動専任、市PTA活動専任、市PTA連合会長などを歴任し、又25年6期に渡り鹿児島市議会議員として総務文教行政をはじめ市政各般に参与し、市議会副議長に選任されました。さらに社会教育の実践活動も挺身しながら、これからの幼児教育の重要性を痛感し、ここに公教育の行き届かない幼稚園事業を通じて、人間教育を確立することに貢献し、かつ地域の多くの方々の触れ合いの場として千年幼稚園を開設いたしました。本園は教育基本法・学校教育法に基づき教育の公共的な使命を果たすとともに、私学の幼稚園として人間力豊かな子どもを育て一人ひとりを大切に致します。



今後のイベント

園見学・個別説明の希望については

本園までお気軽に

お問い合わせください。

教育の根は苦 いが、その果 実は甘い

—アリストテレス



職場改革

規律のない職場と働きやすい職場は違います。お友達ごっこと良好な関係も違います。組織はある一定の決まりを守ることができれば成り立ちません。その決まりは時にあなた方を守ってくれるものとなります。組織としてお互いを高め合い、思いやりを持ち、立場に関係なく敬意をもって向き合ってください。この関係が成り立つとぐっと職場の雰囲気が変わってきます。今の現場に新たな風を吹かせることのできるあなた方を待っています。



言葉遣いは心遣い

本園では教職員同士、丁寧語での会話に努めていただきます。幼稚園という職場は、キャリアも年齢も学歴も全く違う人たちが形成されています。後から入職した保育教諭が、年齢も上でキャリアもあるなんてことはよくある話です。常勤・非常勤の保育教諭も以前は正規職員でキャリアを積んでいたということもよくあります。単に先輩、後輩という言葉でくることのできない職場なのです。年齢やキャリアにとらわれることなく、お互いに敬意をもって同じ想いをもって一つのチームを作っていただきたいと思います。



残業＝美学は時代遅れ

幅広い世代が勤める幼稚園という職場。本園理事長は昭和の「残業が美学」は評価しないと常々口にしております。定められた時間内で業務を遂行できる人こそ優れた人材であると。業務軽減のためにもICTを取り入れ仕事効率を上げることのできる環境の提供を行っております。

また上司・先輩が帰らないと帰りにくい雰囲気が生まれてしまうのも確かです。行事前はどうしても業務が増えてしまうことも確かです。ですが、「やることもないのに上司がいるから帰れない、とりあえず残っとう」をやめていただきたい。定時で帰宅し、明日の仕事の原動力を…が今の千年幼稚園では根付いております。後輩への「先生もう時間ですよ」という言葉かけが思いやりであることを忘れずに。



組織全体での質の向上

組織には必ず一定のルールが必要です。ルールなくして組織は成り立ちません。そのルールを知らない、あるいは守れない同僚・後輩がいたしましょう。あなたならどうしますか？保育教諭の質の低下が昨今話題になっている中、組織全体での質の向上を図るべく、互いを信頼し、高めあえる関係を構築してください。見過ごすことが、自らに、またお預かりさせていただいている大切な子どもたちに返ってこないよう。

Q & A

〒890-0001 鹿児島市千年2丁目1番3号 TEL099-220-8686 FAX099-220-8678



休日は？

本園は週休2日制となっております。月の中で日・祝を含めて9日（2月のみ8日）休みを取っていただきます。この休みを週休と呼んでおりますが、週休に加えて年次有給休暇もございます。多くの企業が就職してから半年はこの年次有給休暇を取得できないようですが本園に関しましては就職した時点で取得が可能となります。

また4月入職が多いと思いますが、新任の先生の疲れ（とくに気疲れ）がピークに達する5月は祝日のオンパレードです。するとGW以降の休みは年次有給休暇が取得できなければ休日が週1日程度となってしまいます。しっかりと休んで心と体を整えることが保育教諭には必要です。また年末年始休暇もございますのでご家族やお友だちと素敵な休日を過ごし新たな気持ちで新年を迎えましょう。



保育教諭以外にも 様々な職種があると聞 いたけど…

本園には保育教諭以外にも様々な職種の職員が在籍しております。

栄養士、調理員、事務員、技術職員、バス添乗員など様々です。

本園の特徴としてすべての教職員が皆関わり合い、助け合いながら職務をこなしているところにあります。職務内容は違えど、子どもたちの健やかな成長を願う気持ちは同じです。どの職種であっても、子どもを真ん中に据えて考えること、子どもにとって何が最善か考えることが大切です。



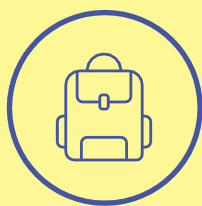
手当について (令和4年度)

基本給に加えて様々な手当があります

- ・職務手当 ・シフト手当 ・担任手当
- ・居住手当 ・交通手当
- ・処遇改善手当 などなど

その世代の読 者が、その世 代の作家を生 み出す。

ー スティーブン スピルバーグ



カリキュラムが充実していてなんだか不安

幼児期に様々な経験を積み、子ども自身が、また保護者の皆様が（お子様の）「得意」を見つけられるよう、そして達成感を味わえるように特色ある教育があります。

もちろんこの全てを本園の保育教諭が指導するわけではありません。専門の講師の指導も多く、保育教諭は子どもたちが安全に取り組めるように全体を把握し、見守ることが大切です。



1年目から担任もある？

本園では面接の際にアンケートシートを配布し、入職する上でやってみたいこと、保育観、そして不安なことを記入いただけます。その中で担任というポジションに対して個々の考えをお尋ねさせていただいております。今までの学生さんを見てみると不安や悩みは本当に個々に違うのだなあと感じるところです。アンケートシートをもとに面接を進めることで、入職決定前にしっかりと不安を払拭していただきたいと思いますのでその点に関しましてはご安心ください。



思いやりのタスキをつなぐことが人と人をつなぐ

「職場選びにおいて一番気になるポイント・不安なことはなんですか？」の質問に大多数の学生さんが「人間関係」と答えるそうです。ここ数年新任の先生にお願いしていることがあります。まずは実習生に思いやりを持ってください。1年前の自分を思い出すとリアルな教育現場にポンと立たされ、右も左もわからないまま実習が開始したのではないのでしょうか。そんな実習生の気持ちが一番わかるのはついこの間まで同じ立場であった新任の先生です。1年目に実習生へ思いやりを持てると自ずと後輩へ思いやりを持てる先輩保育教諭になれます。初めての後輩になるのがあの時声をかけた実習生だったりするので



自分の強みがわからないが需要があるのか？

入職前から自分の強みを理解していることはとても素晴らしいことであります。ですが実際の教育保育に携わってやっと自分の中の保育観が定まり、学びの1年目を経て、挑戦の2年目が始まるわけです。10年経ってやっと強みがわかってくれば良いのではないのでしょうか。先輩の中にロールモデルを見つけて「真似る」ことです。